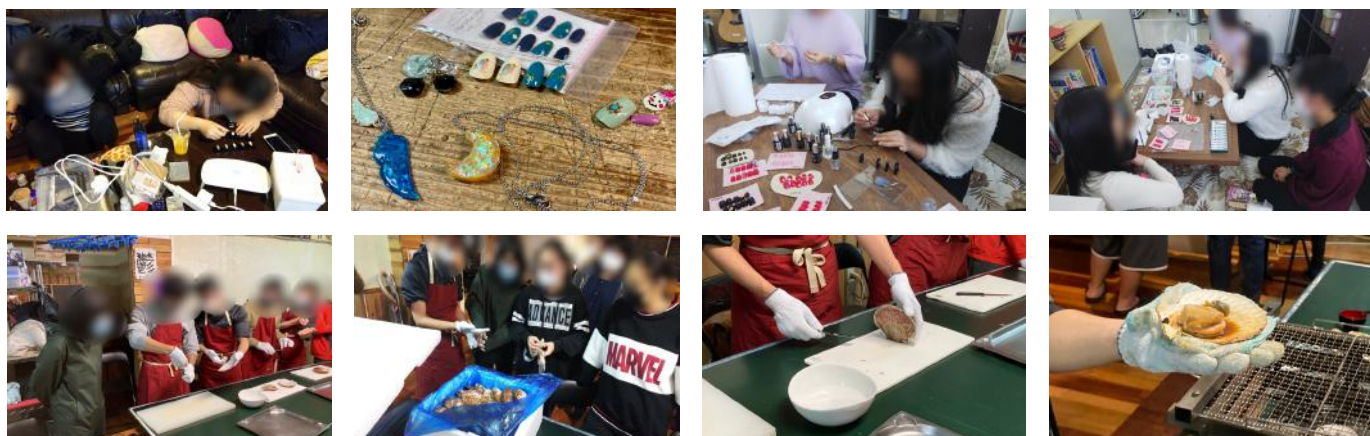


活動内容報告書

団体名				NPO法人沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい(子どもの居場所 kukulu)
直 近 3 か 月 活 動 報 告	R3年	1月	15,21,28日	アクセサリー作り体験
	R3年	1月	25日	食育講座(ホタテ調理、試食会)
	年	月	日	



コメント

子どもの居場所kukuluには総勢約40名の不登校の子どもたちが通っており、彼らの多くは学校に通っていないことによるものだけではなく厳しい家庭環境によって、一般的な子どもたちが行うような社会的な体験をせずに年齢を重ねています。また不登校の子どもたちは他人が同じ空間にいることに対して強く緊張することや、コミュニケーション能力などに課題を抱えていることが多いため、kukuluではそれらを克服できる社会体験活動を計画、実施しています。

今クールではゆいま〜る助成金を活用させていただき、アクセサリー作り体験と、食育講座(ホタテ調理、試食会)を実施しました。アクセサリー作り体験では、ネイリストや美容、アパレル関係の職種に興味を持っているメンバーを中心に、ネイルチップやアクセサリー作りを行いました。その際、ネイリストの方を招き、マニキュアの塗り方や、ジェルの重ね方などを直接指導してもらいながらネイルチップを完成させ、アクセサリー作り体験ではレジンを活用したネックレス作りを行いました。アクセサリー作り体験に参加した中には、普段自分の気持ちを表現することや、他者の気持ちを考えることの苦手なメンバーもいましたが、作成の過程で講師やメンバー間でコミュニケーションを取り、徐々に自分を表現できるようになったり、アクセサリーやネイルをつけてもらいたい相手のことを想像することで、想像力の向上にもつながりました。食育講座(ホタテ調理、試食会)では、公益社団法人MORIUMIUS(宮城県石巻市にあるこどもの複合体験施設)に協力いただき、現地スタッフから、オンライン上で海と山のつながりや豊かな自然を育むための食育講座、ホタテの捌き方、調理法について解説してもらいました。その後、現地から購入した新鮮なホタテの調理活動を行っています。参加したメンバーからは、「豊かな自然と食との関係を初めて知った」「初めて生きているのホタテを見て、調理した。おいしかった」などの感想があがっていました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、居場所内のプログラムの実施に関する制限や、新たな生活支援の必要性などが生じる中で活動となっておりますが、今後も感染症予防に留意し、切れ目ない支援の継続を行いたいと考えております。この度は子どもの居場所kukuluに助成していただき、誠にありがとうございました。